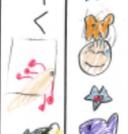


3 あの子

あかるい子
あたたかい子
あくまでがんばる子
令和8年1月22日

みんなで紡いだ 人権の一句 ことばに宿るやさしさの芽

うれしいな
つぎのやくそく
またあそぼ



だいじょうぶ
いっしょにがんばろう
たのしいね

せかいには
みんなちがうけど
みんないいこともってるよ



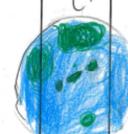
ありがとう
いぼかぼか
うれしいな




はじめよう
あたしの手から
思いやり



せかいじゅう
いのちはおなじ
もってるよ



未来見て
今の自分を
見直そう

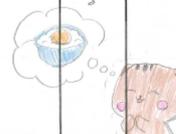


みんなでね
やさしくし
つくろつね



不安でも
仲間がいるよ
助け合い

好きなこと
好きといえる
世の中に

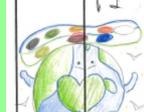


友達
すてきなところ
見つけよう

大丈夫
個性があるって
すばらしい



地球という大きなパレットに
おんなじ色は
一つもなし




12月、朝日小学校では、児童一人一人が心をこめて「人権川柳」をつくりました。全児童の作品は校内のさまざまな場所に掲示され、いつでも味わうことができます。

「あなたは、あなたのままで大切な存在だ」と、互いに認め合えること。
失敗しても、またやり直せること。
安心して「助けて」と言えること。
思いやりのある行動が大切にされること。
得意なことや苦手なことがあっても、考え方が違っていても、尊重されること。
こうした一つ一つのあたりまえの中に、人権は息づいています。

心が大きく育つ小学校の時期に、
人間を尊ぶ「感性」と、それを日々の生活の中で表そうとする「行動」を育む
ことは、とても大切なことだと考えています。

声にして、聴いて、感じて育つ 人権の学び

12月は、「世界人権デー」にあわせ、人権について考えました。

子どもたちの声で考える人権ラジオ

給食の時間、校内放送「人権ラジオ」が流れました。生活委員会の子どもたちが紹介したのは、子どもたちの思いが込められた「人権川柳」。



教室では、静かに耳を傾ける姿が広がっていました。放送では、自分の言葉で人権について語る児童の声も届けられました。

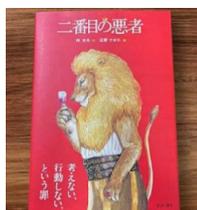


生活委員の
児童が
選びました。

1冊の本から広がる人を大切にする気持ち



昼休みなどを利用した図書の読み聞かせでは、真剣に聞き入る子どもたちの姿がありました。



『2番目の悪者』は、うわさや思い込みが広がることで、真実ではない「悪者」が生まれてしまう怖さを示したお話です。一人一人が、自分で考え、判断することはとても大切です。児童からは、「ちょっとした噂話でも、人権を傷つけてしまうことがある。これからは気をつけたい」という声が聞かれました。

地域と学ぶ人権教室



1・2年生は、人権擁護委員の皆様をお迎えし、人権教室を行いました。「かるた」「腹話術」などを通して、笑顔の中にも、心に残る学びの時間となりました。

複数の教員で支える「チーム担任制」－ひとりひとりを大切に包んで

子どもたちは毎日、うれしさや不安など、さまざまな思いを胸に学校にやって来ます。本校では複数の教員が学年チームとして関わる「チーム担任制」に取り組み、子どもの思いを受け止めながら、安心につながる指導や支援を進めています。

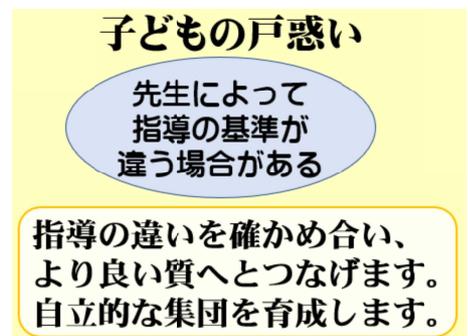
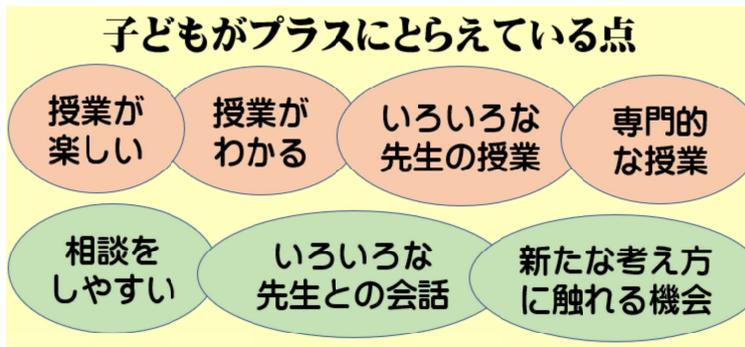
- ・3年生以上では「教科担任制」を取り入れ、教員それぞれの専門性やよさを生かした授業に努めています。朝・帰りの会や給食指導、相談なども学年チームで分担し、学校生活を支えています。
- ・1年生は担任制を基本とし、必要に応じてチームでの関わりを大切にしています。
- ・2年生は担任制を基本としながら、生活科や体育の合同学習、朝・帰りの会、給食指導などを学年チームで行っています。

「チーム担任制」についての児童対象アンケート（3～6年）11月実施

チーム担任制は、あなたにとってどうでしたか？



上のように答えた理由は？



児童アンケートの結果から、約9割の児童がチーム担任制を肯定的に受け止めていることが分かりました。

「授業が楽しい」「相談しやすい」「いろいろな先生との会話が楽しい」といった声が多く、学校生活に前向きな変化が生まれていることがうかがえます。

一方で、「先生によって指導の進め方や基準に違いがあることに戸惑った」という声もありました。

これは、複数の教員が関わるチーム担任制の中で見えてきた大切な課題です。今後は、こうした児童の声を真摯に受け止め、教員間の情報共有を一層丁寧に行うとともに、指導のねらいや基準について共通理解を深めていきます。

「統一した指示と見通しのもてる関わり」を大切に、子どもたちが戸惑うことなく、安心して学べる環境づくりに努めてまいります。

朝日小学校の 学習のやくそく

1・2年生

基本的なきまり

なまえをよばれたら、へんじをしよう
ただししいせいで すわろう
あいての目をみてさいごまで きこう
次のがくしゅうの じゅんびをしよう
かていがくしゅうに とりくもう
じかんを まもろう

3・4年生

自ら、守る態度

いつでも
自分たちのルールを守ろう
友達をほめよう、
正しい行動を伝えよう
相手を いしぎして 話そう
自分の考えと 比べて聞こう
「まちがい」はすぐに直そう

5・6年生

自ら、考える態度

自分たちで、
目標をもって勉強しよう
ルールやきまりを 考え直そう
仲間の学習を支え、協力しよう
自分に合った（自分を高める）
自主学習に取り組もう
「まちがい」から学ぼう

6年間の学校生活の中で、子どもたちは本当に大きく成長していきます。はじめは「できた」「守れた」という喜びから、やがて自ら考え、工夫し、創り出す喜びへと、学びの質が少しずつ変わっていきます。

ここに示した学習の約束は、豊かな学びを支える土台です。一つひとつが独立したものではなく、互いにつながり合いながら、子どもたちの成長を支えていきます。いつも完璧にできるわけではありません。しかし、うまくいかなかった経験や、立ち止まる時間も含めて、「できるようになっていくこと」が喜びと考えています。

学校の「いきもの」たち

